

NEWS RELEASE

生活様式の多様化に対応したデジタル化の拡充と定期割引率の改定

「バスもり！」スマホ定期券を新たに導入

PiTaPa カード登録型割引サービスを全線に拡大

近鉄バス株式会社（本社：大阪府東大阪市、取締役社長：塩川耕士）では、コロナ禍でテレワークやオンライン授業など新たな生活様式が定着し、通勤・通学のスタイルが多様化したことや、非対面・非接触型のサービスに対するニーズを踏まえ、従来の定期券に加えて新たなサービスとして、2022年9月1日（木）から、ウェルネット株式会社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：宮澤一洋）が提供する「バスもり！」スマホ定期券を導入するとともに、交通系ICカード「PiTaPa」の登録型割引サービスを全線へ拡大し、デジタル化を拡充いたします。

また、本日4月21日（木）、国土交通省近畿運輸局に対し、定期割引率の改定を申請いたしました。

当社バス事業を取り巻く事業環境は厳しい状況が続きますが、お客様の利便性を維持・向上させながら安定的な輸送サービスの提供に取り組んでまいります。

1. 新たに導入するサービス

- （1）「バスもり！」スマホ定期券の導入
- （2）PiTaPa カード登録型割引サービスを全線に拡大
※詳細は別紙1のとおり

2. 定期割引率改定の申請内容

従来からの紙定期券および磁気定期券の割引率を、通勤定期券は現行の31%から26%へ、通学定期券は現行の40%から38%へそれぞれ引き下げます。（阪急電鉄との連絡定期券を除きます）

なお、上記「バスもり！」スマホ定期券は割引率を通勤定期券は30%、通学定期券は40%（据え置き）とし、PiTaPa カード登録型割引サービスの割引率の上限額を30%とします。「バスもり！」スマホ定期券は、紙定期券および磁気定期券と比べ、お安くお買い求めいただけます。

3. 上記1、2の実施予定日

2022年9月1日（木）

1. 実施理由

当社の路線バスでは、以前より少子高齢化や人口減少によりお客様の減少が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大をきっかけにテレワークやオンライン授業をはじめとする新しい生活様式が定着したことでお客様が著しく減少し、今後もコロナ前のご利用水準には戻らないと想定されます。当社といたしましても諸経費の削減や投資の抑制に努めてまいりましたが、近年では運転士の要員不足、燃料価格の高騰など当社のバス事業を取り巻く環境はさらに厳しいものとなっております。

現在、新しい生活様式により通勤・通学のスタイルが多様化しているほか、感染症対策として非対面・非接触型のサービスに対するニーズが高まっております。そうしたニーズを踏まえ、従来の定期券に加えて新たなサービスを導入しつつ、定期割引率の改定を行い、お客様の利便性を維持・向上させながら安定的な輸送サービスの確保に取り組むものでございます。なお、新たなサービスにおいては割引率を高めに設定しご利用いただきやすくいたします。

2. 各施策実施予定日

2022年9月1日（木）

3. 「バスもり！」スマホ定期券について

(1) サービス概要

スマートフォン画面に表示された定期券を降車時に乗務員に呈示することでご利用いただけるサービスです。ウェルネット株式会社が提供する「バスもり！」スマートフォンアプリから対象の近鉄バス定期券を購入しご利用いただけます。お支払いはクレジットカードや、コンビニエンスストアなどから選択できます。

(2) 導入予定区間

- ・ゾーン定期券（現行取扱いのある近畿日本鉄道および JR 西日本の駅を起点とした定期券）
- ・茨木・摂津地区全線定期券

(3) 導入予定券種（券面イメージは別紙3の（1）参照）

- ・大人通勤1カ月，3カ月，6カ月定期
- ・大人通学1カ月，3カ月，6カ月定期
- ・大人通学1学期，2学期，3学期定期

(4) 割引率

- ・「バスもり！」スマホ定期券 通勤定期券：30% 通学定期券：40%
- ・2022年9月1日以降、紙定期券および磁気定期券（通勤：割引率26%、通学：割引率38%）と比べ、割引率を高めに設定いたしますので、お安くお買い求めいただけます。
- ・予定運賃額表は別紙2のとおりです。

4. PiTaPa カード登録型割引サービスの全線拡大について

(1) 概要

PiTaPa カード登録型割引サービスとは、「お客様が事前に登録した運賃区間以下の1カ月間の利用合計額に現状の利用額割引を適用した額」が、設定された上限額以上であればその上限額を適用し、未満であれば現状の利用額割引を適用するものです。

※利用額割引とは1カ月間（1日～末日）のご利用額が1,000円を超えた場合に、その超えた金額に対して割引を行うもので、最大で1カ月間ご利用総額の10%割引となるものです。

(2) サービス拡大の内容

- 現在、茨木・摂津地区（220円区間）のみ実施しております PiTaPa カード登録型割引サービスの対象路線を全線（100円運賃区間および高速バス、リムジンバスを除く、現行取扱いのある定期券と同じ運賃区間）に拡大いたします。
- PiTaPa カード登録型割引サービスにおいて、例えば250円区間を登録いただいた場合、250円以下の区間のご利用全てが登録型割引の対象となります。

(3) 割引率

- PiTaPa カード登録型割引 30%
- 2022年9月1日以降、大人通勤1カ月の紙定期券および磁気定期券（割引率26%）と比べ、「設定された上限額」はお安くなります。
- 予定運賃額表は別紙2のとおりです。

(4) 備考

- PiTaPa カード登録型割引サービスのご利用には、「PiTaPa 倶楽部」において、事前登録が必要となります。
- PiTaPa カード登録型割引サービスのイメージは別紙3の（2）のとおりです。

5. 定期割引率の改定について

従来からの紙定期券および磁気定期券の割引率を、通勤定期券は現行の31%から26%へ、通学定期券は現行の40%から38%へそれぞれ引き下げます。（阪急電鉄との連絡定期券を除きます）

1カ月定期券	現行	改定後 (紙定期券および 磁気定期券)
通勤定期券	31%	26%
通学定期券	40%	38%

以上

予定運賃額表（一部）

		通勤定期券								
期間 比較 運賃	1カ月			3カ月			6カ月			
	現行	計画		現行	計画		現行	計画		
		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期	
210円	8,690	9,320	8,820	24,770	26,560	25,140	46,930	50,330	47,630	
220円※	9,110	9,770	9,240	25,960	27,840	26,330	49,190	52,760	49,900	
230円	9,520	10,210	9,660	27,130	29,100	27,530	51,410	55,130	52,160	
250円	10,350	11,100	10,500	29,500	31,640	29,930	55,890	59,940	56,700	
290円	12,010	12,880	12,180	34,230	36,710	34,710	64,850	69,550	65,770	
300円	12,420	13,320	12,600	35,400	37,960	35,910	67,070	71,930	68,040	

※阪急電鉄との連絡定期券のみ現行通り

PiTaPa登録型割引	
1カ月上限額	
現行	計画
設定なし	PiTaPa 8,820
9,110	9,240
設定なし	9,660
設定なし	10,500
設定なし	12,180
設定なし	12,600

		通学定期券								
期間 比較 運賃	1カ月			3カ月			6カ月			
	現行	計画		現行	計画		現行	計画		
		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期	
210円	7,560	7,810	7,560	21,550	22,260	21,550	40,820	42,170	40,820	
220円※	7,920	8,180	7,920	22,570	23,310	22,570	42,770	44,170	42,770	
230円	8,280	8,560	8,280	23,600	24,400	23,600	44,710	46,220	44,710	
250円	9,000	9,300	9,000	25,650	26,510	25,650	48,600	50,220	48,600	
290円	10,440	10,790	10,440	29,750	30,750	29,750	56,380	58,270	56,380	
300円	10,800	11,160	10,800	30,780	31,810	30,780	58,320	60,260	58,320	

※阪急電鉄との連絡定期券のみ現行通り

		学期定期券								
期間 比較 運賃	1学期			2学期			3学期			
	現行	計画		現行	計画		現行	計画		
		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期		紙・磁気 定期券	「バスもり」 スマホ定期	
210円	25,700	26,560	25,700	27,290	28,510	27,600	19,660	20,310	19,660	
220円	26,930	27,820	26,930	28,590	29,860	28,910	20,590	21,270	20,590	
230円	28,150	29,100	28,150	29,890	31,240	30,220	21,530	22,250	21,530	
250円	30,600	31,620	30,600	32,490	33,950	32,850	23,400	24,180	23,400	
290円	35,500	36,680	35,500	37,690	39,380	38,100	27,140	28,050	27,140	
300円	36,720	37,940	36,720	38,990	40,740	39,420	28,080	29,020	28,080	

(1) 「バスもり！」スマホ定期券の券面イメージ

お持ちのスマートフォンがバス定期券になります。

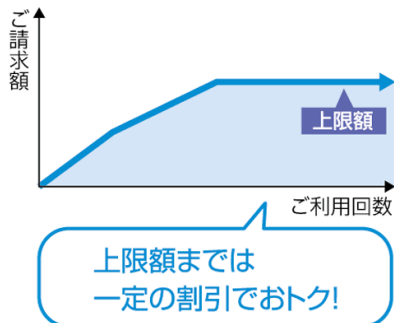
※券面はイメージであり、今後変更となる場合があります。



(2) PiTaPa カード登録型割引サービスの割引イメージ

PiTaPa カード登録型割引サービスとは、「お客様が事前に登録した運賃区間以下の1カ月間の利用合計額に現状の利用額割引を適用した額」が、設定された上限額以上であればその上限額を適用し、未満であれば現状の利用額割引を適用するものです。

登録した運賃区間内であれば、近鉄バスの他の一般路線バスのご利用も登録型割引の対象となります。



近鉄バスにおける利用額割引については下記のとおりです。

2,000円を超えると、一律 10%割引となります。

〈おとな〉

利用額/月(円)	割引率
0~1,000円	0%
1,001円~2,000円	1,000円を超えた金額に対して20%
2,001円~	10%

たとえば ...

1ヶ月間のご利用額	お支払額	割引率
2,000円	1,800円	10%
4,000円	3,600円	10%
8,000円	7,200円	10%
10,000円	9,000円	10%

計算例

近鉄バスを1ヵ月間に1,500円分ご利用の場合(おとな)

月額利用額	割引額	割引額
1,500円	(1,500円 - 1,000円) × 20% = 100円おトク	20%
1,000円	0%	0%

ということは ...

PiTaPa利用額割引適用後の運賃

1,500円 - 100円 = 1,400円

6.7%割引!